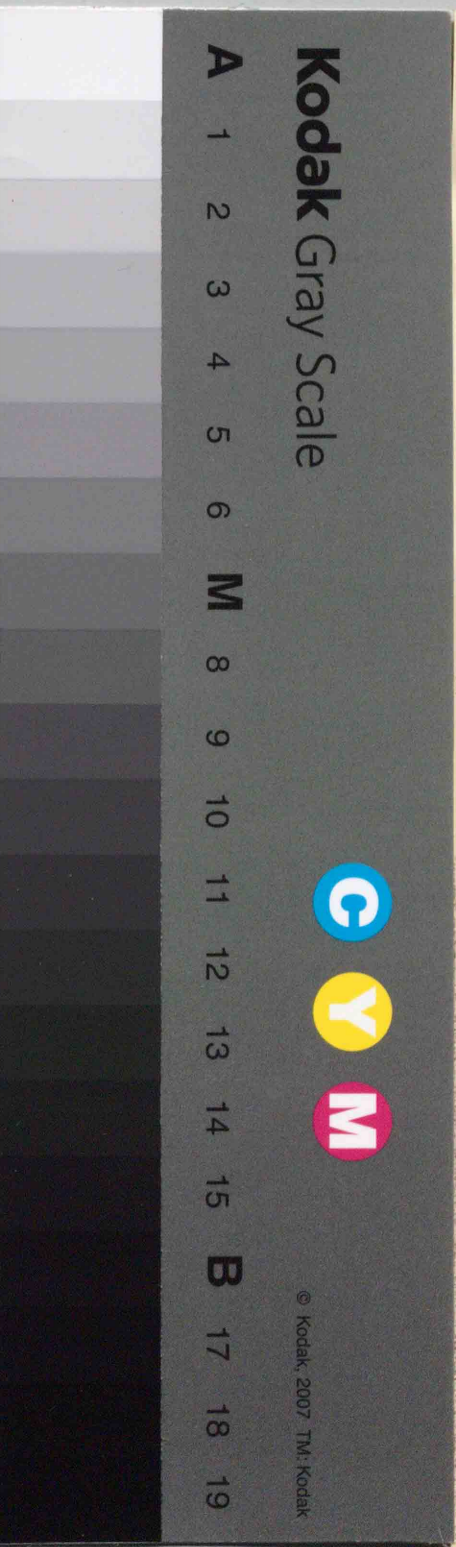
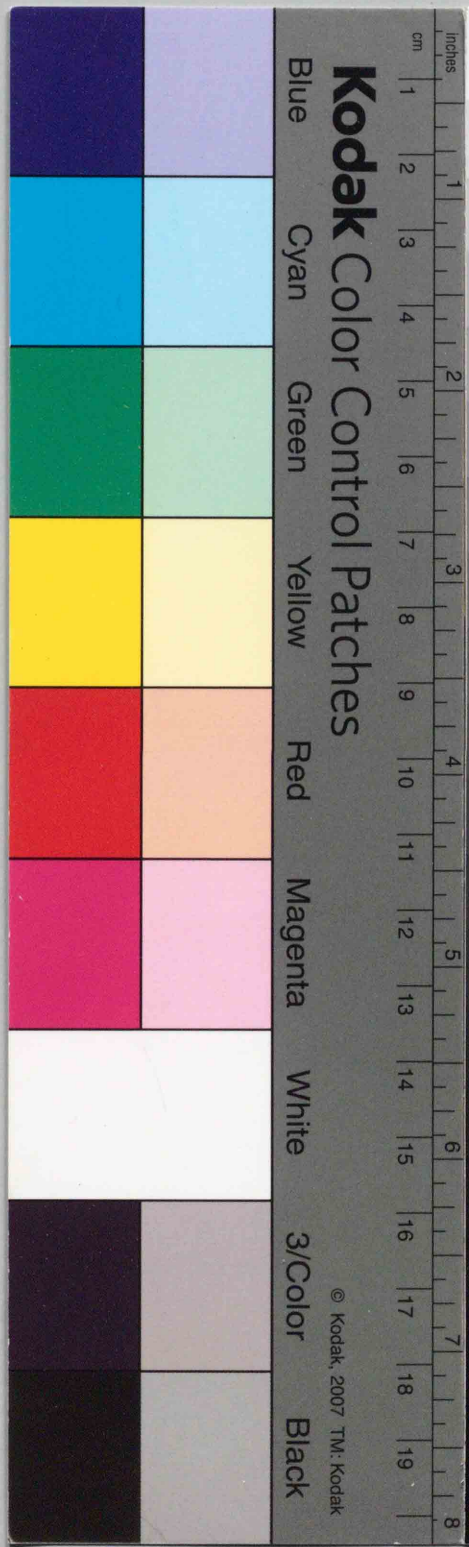


教科書文庫
4
500
33-1942
2000026546

國民學校
職業指導教科書

高等科
第一學年用

財團法人
大日本職業指導協會



41323

教科書文庫

4.
500
33-1942
20000 26546

S17
1942



文部省檢定濟
國民學校實業科職業指導兒童用
昭和十七年十二月二十一日

教科書文庫
4
500
33-1942
2000026546

資料室

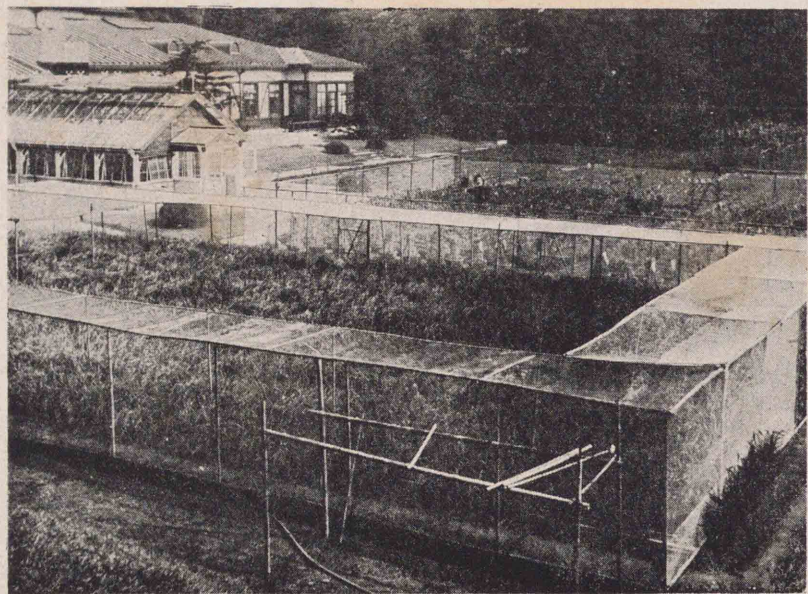
375.9
Dag

國民學校職業指導教科書

高等科 第一學年用

財團法人 大日本職業指導協會

広島大学図書
2000026546

宮城吹上御苑内御水田—宮内省御貸下—

廣島大學
圖書印



明治天皇御製

千萬の民の力をあつめなば

いかなる業も成らむとぞ思ふ

なりはひはよしかはるとも國民の

同じこゝろに世を守らなむ

世の中にひとりたつまでをさめえし

業こそ人のたからなりけれ

みちくにつとめいそしむ國民の

身をすくよかにあらせてしがな

身にあまるおも荷なりとも國の爲

人のためにはいとほざらなむ

目次

第一課	働くうれしさ	一
第二課	職業のさまざま	四
第三課	職業の大勢	二一
第四課	わが住むところ	二七
第五課	瑞穂の民	一九
第六課	我は海の子	二四
第七課	地下の寶	三〇
第八課	機械とともに	三五

第九課	物の配給	四〇
第十課	輸送と通信	四四
第十一課	公務自由業	五一
第十二課	女子と職業	五四
第十三課	少年兵	五八
第十四課	國民のつとめ	六六



國民
學校

職業指導教科書

高等科第一學年用

第一課 働くうれしさ

日いづる國のみひかりを、
うけて生れた一億の
みなぎる力うでのわざ。
もち場もち場で
たのしいつとめ。

ともに働くうれしさよ。

豊葦原のうましくに、

みのりゆたかなおほみづほ

拜みて刈れば、とりいれの

鎌にきらりと

朝日がひかる。

ともに働くうれしさよ。

きかずや見ずや、日の本の

いのち打込む鎚のおと、

機械のひびき散る火花。

ひかりかがやく

たくみのわざを、

ともに働くうれしさよ。

野山に街にまた海に、

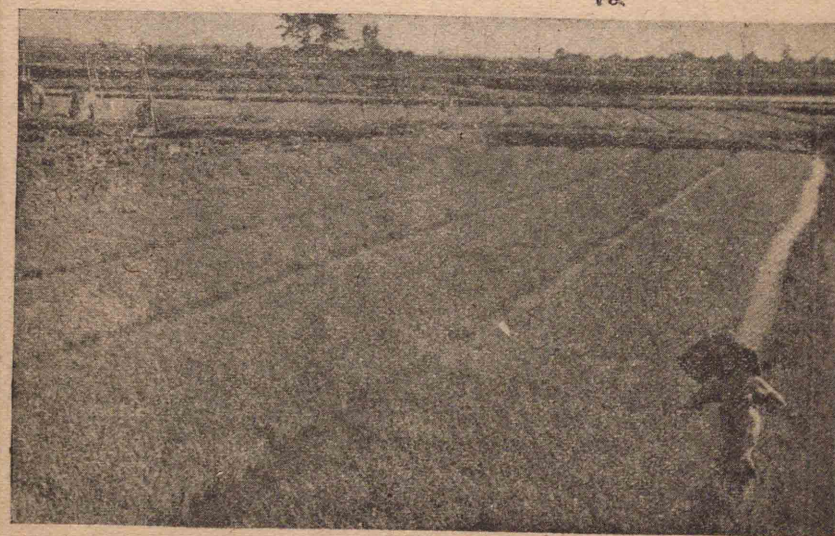
よしや職場は分れても

思は一つ國のため。

強くあかるく

仕事に生きて、

ともに働くうれしさよ。



二



三

第二課 職業のさまざま

職業の變遷

ずっと大昔、人々が主として自給自足の生活をしてゐた頃には、職業と名づけるほどのものはなかつたであらう。だんだん生活が複雑になつてくるにしたがつて、自給自足が困難となり、人々はその境遇や性能にしたがつて、各種の生産に従事するやうになり、かうして職業の別が生れたのである。

海幸・山幸の物語でもわかるやうに、海にすなどりする者と山に狩する者とがあつたことも考へられるが、人々はま

づ自分の得手とする仕事にたづさはり、長年の経験を重ねる中に、仕事についていろいろと工夫しそれを子孫に傳へることになつた。このやうにして家の者がそれぞれ別の仕事を受けもつやうになり、職業は種々に分れてきたのである。

その後生活様式の變遷や制度の改廢があり、大陸から文化や技術などが取入れられたから職業はますます複雑となつて、後には士農工商の別が生じた。

それにも増して激しいうつり變りを見せたのは明治維新以後であつた。西洋文明の攝取と職業世襲の廢止とは幾多の新職業を生み、その後國運の發展と産業の發達とによつて、職業の數は大いに増加し、現在では、三萬餘を數へる

に至つた 政府はこれを大中小の三種に分類してゐる。

職業の種類

職業分類表

(昭和五年 國勢調査)

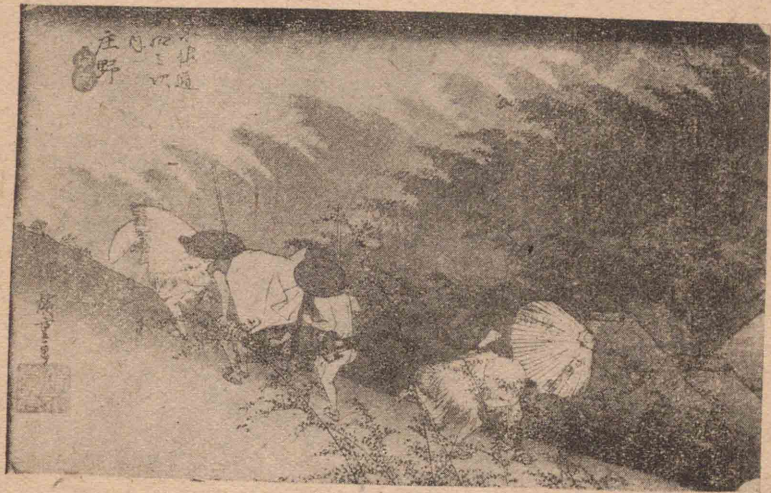
(一) 二ハ大分類、(二) (三) ハ中分類

- 一 農業
 - (一) 農耕ニ従事スル者
 - (二) 畜産ニ従事スル者
 - (三) 蠶業ニ従事スル者
 - (四) 林業ニ従事スル者
- 二 水産業
 - (五) 漁業ニ従事スル者
- 三 鑛業
 - (六) 採炭ニ従事スル者
 - (七) 採鑛ニ従事スル者
 - (八) 石油鑛業ニ従事スル者
 - (九) 土石採取ニ従事スル者
- 四 工業
 - (一〇) 窯業土石加工ニ従事スル者
 - (一一) 金屬工業・機械器具製造・船運搬用具製造ニ従事スル者
 - (一二) 精巧工業ニ従事スル者
 - (一三) 化學製品ノ製造ニ従事スル者
 - (一四) 紡織工業ニ従事スル者
 - (一五) 被服身裝品製造ニ従事スル者
 - (一六) 紙工業印刷ニ従事スル者
 - (一七) 皮革・骨羽毛品類製造ニ従

- 事スル者
 - (一八) 木竹草蔓類ニ關スル製造ニ従事スル者
 - (一九) 製鹽ニ従事スル者
 - (二〇) 飲食料品嗜好品製造ニ従事スル者
 - (二一) 土木建築ニ従事スル者
 - (二二) 瓦斯電氣水道業ニ従事スル者
 - (二三) 其ノ他ノ工業的職業
- 五 商業
 - (二四) 商業的職業
 - (二五) 金融保險ニ従事スル者
 - (二六) 接客業ニ従事スル者
- 六 交通業
 - (二七) 運輸ニ従事スル者
 - (二八) 通信ニ従事スル者
- 七 公務自由業

- (二九) 官吏・公吏・雇傭員
- (三〇) 陸海軍現役軍人
- (三一) 法務ニ従事スル者
- (三二) 教育ニ従事スル者
- (三三) 宗教家
- (三四) 醫療ニ従事スル者
- (三五) 書記的職業
- (三六) 記者・著述家・藝術家・遊藝家
- (三七) 其ノ他ノ自由業
- 八 家事使用人
- (三八) 家事使用人
- 九 其ノ他ノ有業者
 - (三九) 其ノ他ノ有業者
- 一〇 無業
 - (四〇) 收入ニ依ル者
 - (四一) 其ノ他ノ無業者

職業相互の
關係

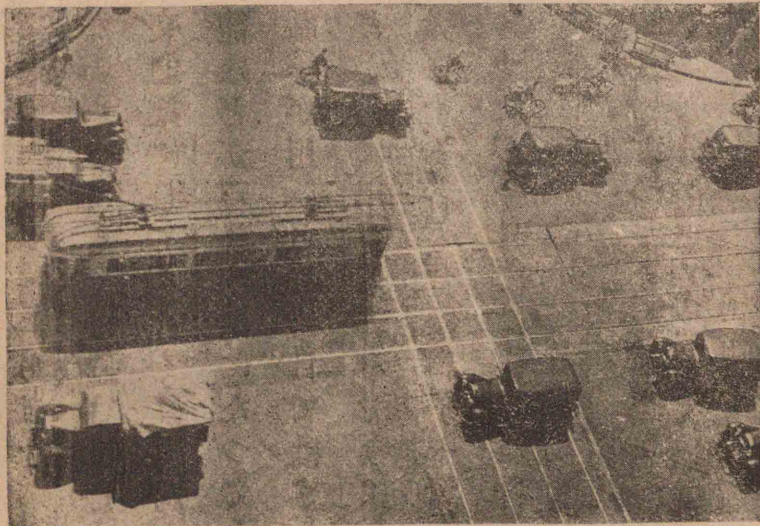


昔の交通機關

即ち昭和五年の國勢調査の職業分類によると、三萬餘の職業は右のやうに農業・水産業・鑛業・工業・商業・交通業・公務自由業・家事使用人・その他の有業者・無業の十種に大分類されついで、四十一種に中分類されさらに三百七十六種に小分類されてゐる。
農業・水産業・鑛業などによつて生産されたものは工業で加工され商業によつて消費者に分配される 交通業

時代と職業

はこの間に立つて人の活動と物資の運搬とを活潑にしてゐる。また公務自由業・その他の有業者は皆それぞれの方に應じて勤勞に服し、互に關係を保つて國運の發展につとめてゐる。
職業はその時代に必要なものがある。不必要なものは亡びる。たとへば大昔にあつた「語部」の仕事は、文字を用ひて

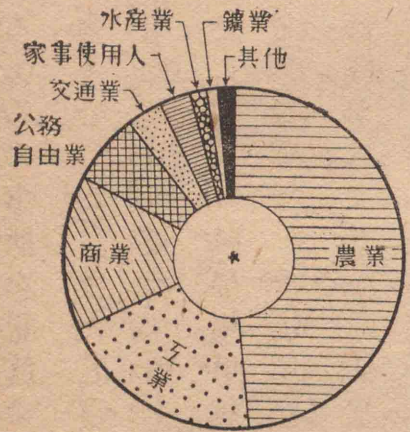


今の交通機關

いろいろの事柄を記述するやうになつてからはその必要がなくなつた。また亡びないものでも、その内容は時代とともに著しく變化する。交通業にしても古くは驛馬があり、その後は飛脚、早馬、早駕籠などが現れ、明治になつてからは汽車、汽船、自動車、電信、電話等が用ひられ、今日ではさらに飛行機や無線電信、電話などが盛に用ひられるやうになつた。したがつて交通業に従事する者も、昔は馬子や駕籠かきのやうに幼稚なものであつたが、今日では複雑な科學的機械を扱ふ操縦士や技師などになつた。

このやうに職業はその時代によつてうつり變りがあるものである。

職業人口の分布



職業別人口 (昭和五年調査)

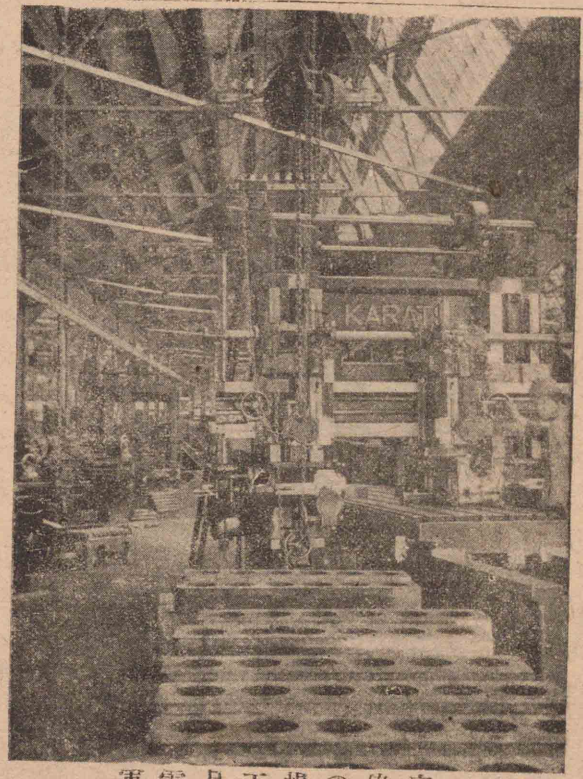
第三課 職業の大勢

今日ある三萬餘にも及ぶ職業は、いづれも國力を充實させ、國民の生活を豊にするために、われらの父祖や先輩が代々努力して築いてきたもので、その間、國運の伸展に伴ひ、幾多の變遷を見つつ今日に至つたのである。

しかしこれらの職業に従

事する人口は決して同じ数ではなく、或職業には多く、或ものには甚だ少い。この分布の割合も、國家内外の情勢や國家の方針に伴なつて變化し、また平時と戦時とでは著しくその趣を異にするものがある。

わが國産業の發達



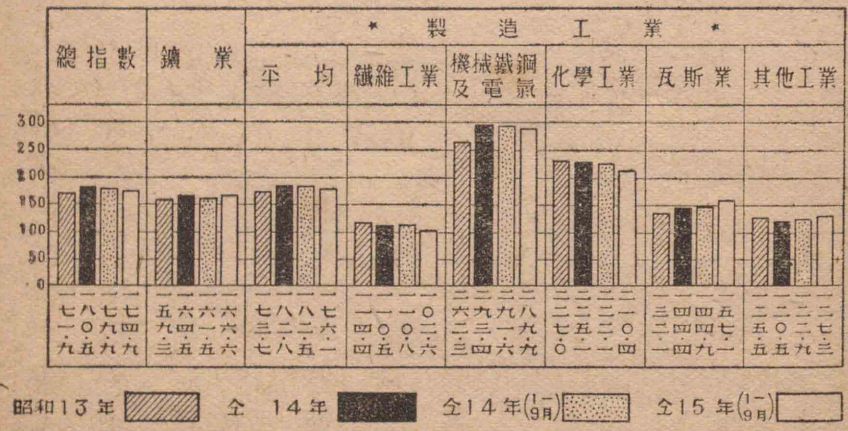
軍需品工場の偉容

國際關係や國內事情の推移と伸展とに應じて國富を増進

わが國では明治維新以來

し、國威を宣揚するため、ひたすら國力の充實をはかることにつとめてきた。すなはち政府は必要な産業を保護助長する方針を採り、國民また職業に精出すことが國に報いる途であると考え、長年これにいそしんできた。その結果、この狭い土地とあまり豊でない資源とを活用して、一億の國民は種々の職業に従事し、列國を

本邦鑛工業の發達（昭和六年より八年までの生産指數の平均を100とする）



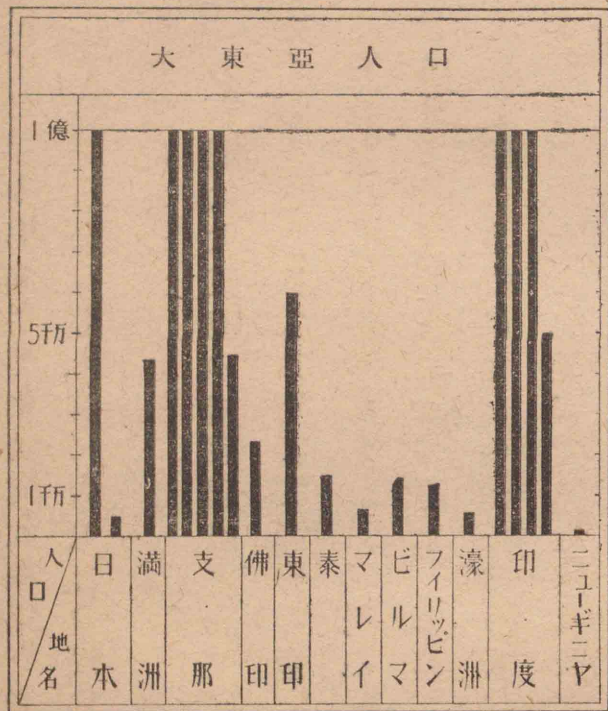
大東亞戦争
と職業

しのごに足る立派な成績をあげることができたのである
殊に工業は近時急速に發展し、今日では、その製品は世界至
る所に進出しだした

このめざましい躍進ぶりに恐れをなした米英兩國は、平
和的な世界進出によつて列國とともに榮えようとしてゐ
る日本の眞意を理解せず、蔣政權を援けて事を構へさせ、わ
が國力を弱めようとした。

かかる支那の抗日思想を改めさせ、ともに大東亞共榮圈
建設に協力させるため、わが國は遂にその背後にある米英
と戦を交へるに至つた。政府はこの大東亞戦争を勝ちぬ
くため、國防上必要な生産を急速に高め、人と物との統制を
ますます強く實施することになつた。したがつて産業の

整備と重要物資の統制とによつて轉業した人たちや今ま
で職業に就いてゐなかつた人たちも、軍需産業に従ふやう
になり、國內の職業は面目を一新した。



かくて前線銃
後一體となり、國
をあげて征戰の
目的達成に邁進
してゐる。今や
日章旗の下、米英
の勢力は大東亞
から驅逐され、十
億の人々はその

壓迫の手から解放されたのである。そして、これら諸地域にある豊富な資源も眞に大東亞諸民族共榮のために役立つやうになつた。

わが國は大東亞の指導國家としてさらに國內産業を整備するとともに、大東亞共榮圈内の産業を指導しなくてはならない。したがつて、われら國民の一人一人が擔ふ職分はますます重大となつてきた。われらはよろしく氣宇を大にし、國の方針に従ひ、いかなる職業にでも喜んで従事し、またどのやうな土地にでも赴き、進んでその職責を完うして皇運扶翼の道を盡すべきである。

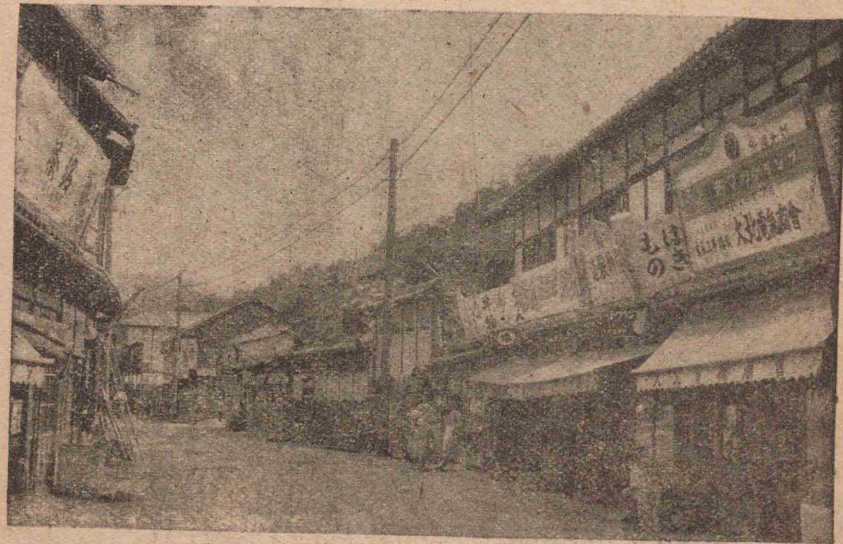
第四課 わが住むところ

- 一 家族の人たちの仕事やつとめ先を祖父の頃までさかのぼつてしらべなさい
- 二 自分の家から學校までの間



市街

- に、どんな仕事をして
みる家がありますか。
- 三 自分の町村の職業の
種類をしらべなさい。
- 四 どれか一つの職業に
ついて、どんな風にお
國のために役立つて
ゐるかしらべなさい。
- 五 どれか一つの職業に
ついて、はたらきの様
子をくはしく綴方に
書きなさい。



町 な み

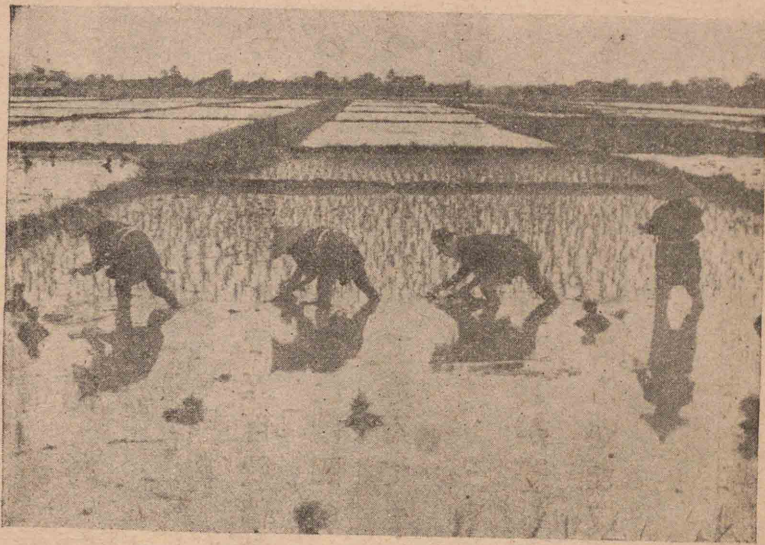
農業は國の本

農業の經營

第五課 瑞穂の民

わが國は、豊葦原千五百秋瑞穂國といはれ、昔から國民生活の基を農業におき、農は國の本」として、ながい間農業を産業の第一位において尊んできた。農業には農耕のほか林業・畜産・養蠶などがあり、いづれも産業上重要な役割をはたしてゐる。近時商工業が著しく發達し、殊に工業の發展はめざましいものであるが、なほ國民の約半數は農業に従事してゐる。

わが國の農業は農耕を専門にやるだけでなく、各種の副



ある。

植 田

業をも盛に行つてゐる。畜産、養蠶、造林、農産物の加工などは副業としてもいろいろ工夫研究が行はれてゐる。また政府は主要食糧の確保について、国防上極めてこれを重視し、常に相當數量を貯藏する計畫を立て、いかなる場合でも自給ができるやうにして

不 斷 の 研 究
と 共 同 精 神

元來農業は原始産業といはれ豊凶を自然に委ねて人智を施すことが割合に少い職業と考へられてゐたが、近代の農業は科學的改良によつてめざましい進歩を見、殊に戦時下食糧増産の叫びとともに合理的農業經營が急速に行はれてゐる。農地開發による耕地面積の擴張や機械力の利用による勞力の經濟、灌漑排水などの利便を増したり、多毛作の實施による土地の利用の増加、さらに品種の改良、肥料や害虫驅除の科學的研究等によつて一層増産に拍車をかけてゐる。

農業を営むには、よく學理を應用し機械力を用ひるとともに共同精神の力によらなければならぬ。餘暇や機會があれば、農業に關する専門の本について研究するとか、農

明るい農村

産物改良などの研究会や講習會に出席したり農産物品評會・展覽會なども利用して、たえず研究することが甚だ大切である。一方共同耕作・共同購入・共同販賣・共同炊事などによつてむだな手間や費用を省くことは仕事の能率を高める上に最も適した方法であり、また共同精神のあらはれである。農業は一家こぞつて従事できる極めて堅實で楽しい職業



とりいれ

の建設

業である。しかも太陽と土とのめぐみを受け、自然に親しみ、健康にめぐまれた仕事である。われらは常に研究し工夫しながら、鋤・鍬をとり、率先して明るく楽しい農村をうちたてるとともに、剛健な精神と強い身體とをつくり、立派な皇國農民となつて、食糧確保の大任を果さねばならぬ



農村の共同炊事

また、内地のみなら

ず、廣く大東亞の農業指導者としての自覺と誇とをもつて、建國以來養はれてきた尊農精神をおしひろめ、滿洲開拓青年義勇隊などにも、進んで参加する覺悟をもつべきである。

第六課 我は海の子

わが國の水産業

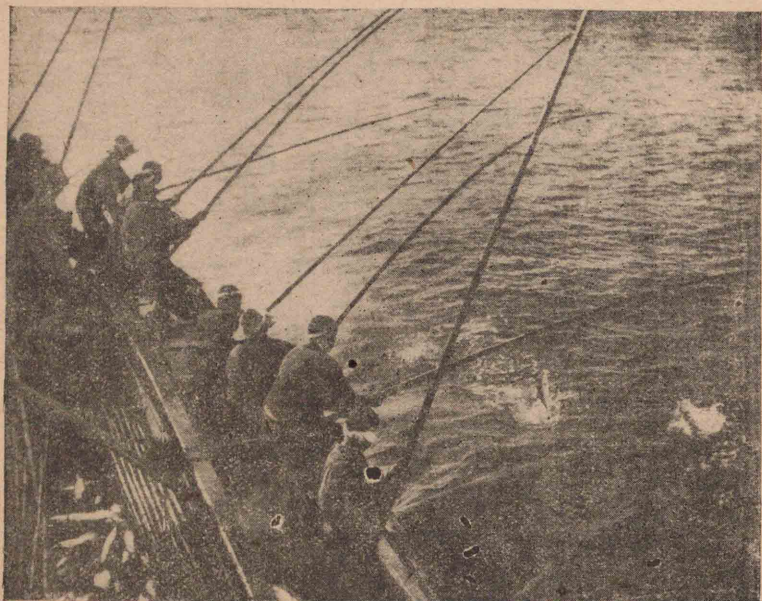
突然、見張員のけたたましい合圖の叫び聲。乗組員はめいめいの持場についた。一人はへさきに立つて全體の指揮に當り、その他の者は船べりに並ぶ。船中の生簀なまぢから運ばれた鰯いわしが水中にさつとまかれる。鰯いわしが盛にこれをおいひはじめた。それとばかりに、釣手ついでは糸を海中に投げ込む。

面白いやうに釣れる。皆競つて釣る。忽ち鰯いわしの山が船内

にきづかれる。

やがて漁船は大れふのしるしを帆柱の先につけて歸航の途につく。

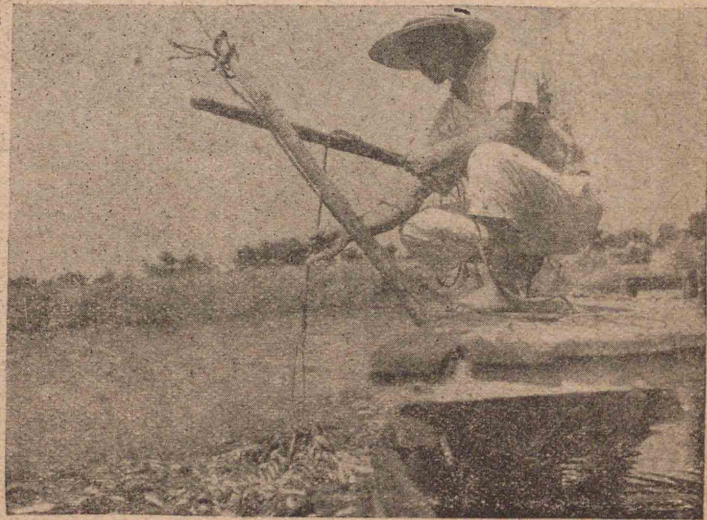
このやうにわが國の水産業は海洋漁撈を行ふ一方、増殖においては牡蠣かき、海苔のりなどをはじめとし、河川や湖沼を利用して鮭さけ、鱒ます



鯉・鰻等の増殖を盛に行つてゐる。又水産物の加工製造もまことにめざましく、魚類や海藻の鹽漬・乾燥等のほか、鯨油・肝油・沃度・膠等食料品以外の製造も水産業の重要な地位を占めてゐる。

以上のやうに水中の動植物を漁撈・増殖並びに加工製造する仕事を水産業といふ。

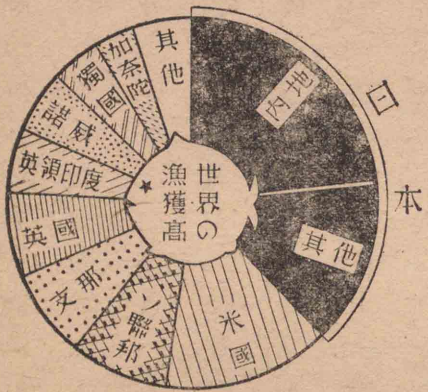
わが國は海岸線に富み、暖流や寒流の關係で魚族の種類も漁獲高も多い。特に北海道の近海は魚族がよく繁殖し、



鯉の増殖

水産業従事者の心得

世界三大漁場の一となつてゐる。したがつてわが國は昔から水産業が盛で、多く近海で營まれてゐたが、發動機船や大型の汽船が用ひられるやうになつてからは、遠い洋上にまで進出するやうになつた。そして漁具や漁獲法も著しく改善され、また漁獲物の利用法も研究されて、現今では従事者の數も漁獲高も世界第一位となつてゐる。



三(昭和十三年) 世界漁獲高

漁撈に従事する者は海上で漁場の位置を正確に定めたり、雲の模様などによつて天候を豫知するためには、十分な経験がなければならぬ。

仕事は愉快で勇ましいが、時には悪天候と戦はなければならぬし、また漁獲高は潮流や天候などによつて左右されることが多い。これらに打勝つためには大なる勇氣と強い忍耐力が必要である。

漁獲期は非常に忙しいので、はげしい労働に従事しなければならぬが、この時期以外には餘暇がある。また魚群の出現にはむらがあり、且漁場の往復にも日時を要する場合が多い。このやうな時間を研究や休養にあてる工夫が望ましい。

また増殖や水産物加工製造は戦時下食糧の確保貯蔵の一翼としてますます大切な役割をもつに至つたので、これに従事する者は常に科學的研究を怠らず、一段と改良進歩

をはかることが肝要である。

大東亞戦争によつて、わが國は大東亞の指導者となつたのであるから、これからの水産業従事者は一層北方や南方の漁場に活躍し、各地域の水産業の指導に當らなければならぬ。そして大東亞の人々の生活に必要な水産物を十分に供給するとともに、さらに進んで遠く世界の海の果までも乗出し、海國日本の傳統と誇りをもつて、この無限の寶庫を切開き、水産報國の實をあげる心構へが大切である。

水産業従事者の使命

第七課 地下の寶

鑛山

赤裸の男子群れゐて鑛の

まろがり碎く鎚うち揮りて

橘 曙覽

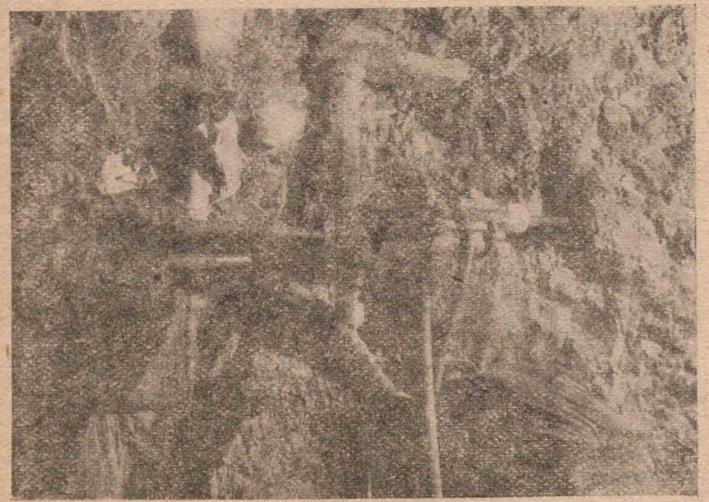
地下幾百メートルの坑内では多くの鑛夫たちが一心不亂に働いてゐる。ここには晝もなければ夜もない。光つてゐるのはカンテラか帽子につけた豆電燈だけである。鑿岩機が勢よく岩につきこんで行く。するどくつるはしが打込まれる。發破をかけて爆破する。鑛山では、かうして採鑛夫の掘りだした鑛石を運搬夫が運びだす。支柱夫

は坑道がくづれないやうにささへ柱をたてたりわくを造つたりする。地上に運びだされた鑛石は自動装置で選鑛

場へ送られる。そこで女の選鑛夫たちが手ぎはよく選り分ける。選り分けられた鑛物は精鍊所に送られる。

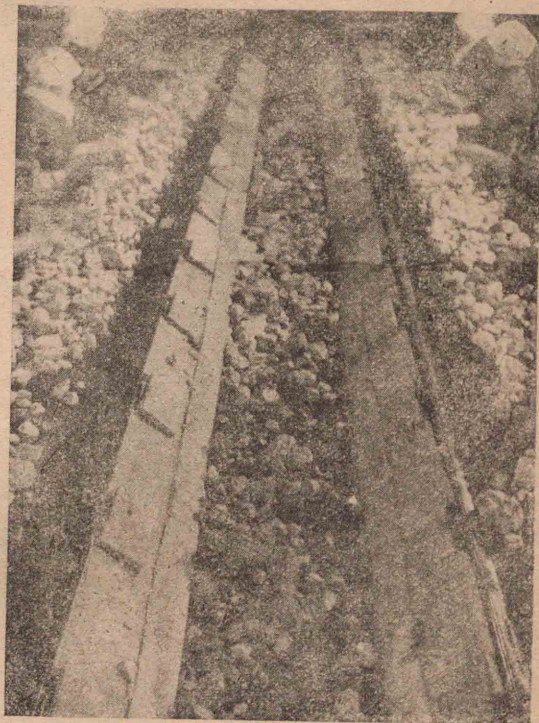
鑿岩作業

有用な鑛物は地中ばかりでなく、地上に露出してゐる場合もある。このやうな土地では露天掘といつて、地下に坑道を造らな



炭坑

いで地表から掘りとるのである。炭坑で石炭を採掘するのも殆ど同じ方法であるが、大きなさいだん機を用ひてゐる所もある。



選 鑛 作 業

油田

坑内には爆發しやすいガスや炭粉がある所もあるが、安全に作業ができるやうに工夫されてゐる。

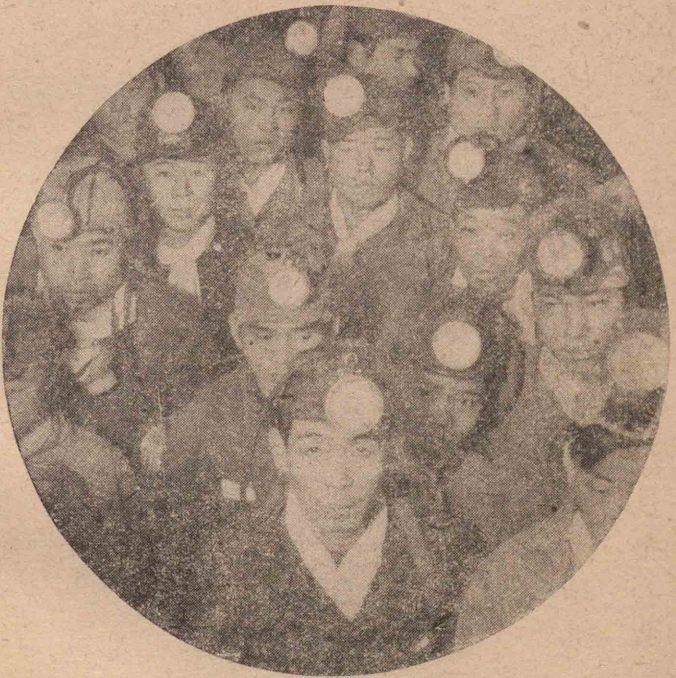
石油は地上にやぐらをたて、地中に鐵管を深く打込み油の層までとどかせて汲上げたり、自然にふき出るものを採

鑛業の使命

つたりする。それを精製してガス・揮發油・輕油・重油に分けるのである。

地中に埋没または地上に露出する有用鑛物を採掘したり、精鍊したりするのが鑛業である。鐵と石炭と石油とは工業の三大資源と稱せられ、その他銅・ニッケル・アルミニウム・錫・鉛等とともに、いづれも征戰完遂の上に必要缺くべからざる重要な資源である。わが國はもとは銅産國として知られてゐたが、工業の發達に伴なひ、國內の鑛産物だけでは不足を生じたので海外から輸入してゐた。幸に今日では大東亞共榮圏内の各地に、豊に鑛物が埋藏されてゐるから、内地資源の増産と相まつてこれを開發し、有無相通じて戰爭完遂に萬全を期してゐる。

鑛業従事者の覺悟



士 戰 士 是 是 是

鑛業従事者に
 は技師・技手・事務
 職員・鑛夫などが
 ある。坑内作業
 は地上の仕事に
 比べて困難では
 あるが、工業資源
 の増産は國家に
 とつての急務で
 ある。たとひ幾
 百メートルの地下であらうとも、みくにのためにわれ行か
 んの覺悟をもつて職分奉公のまことを盡し、資源増産の實

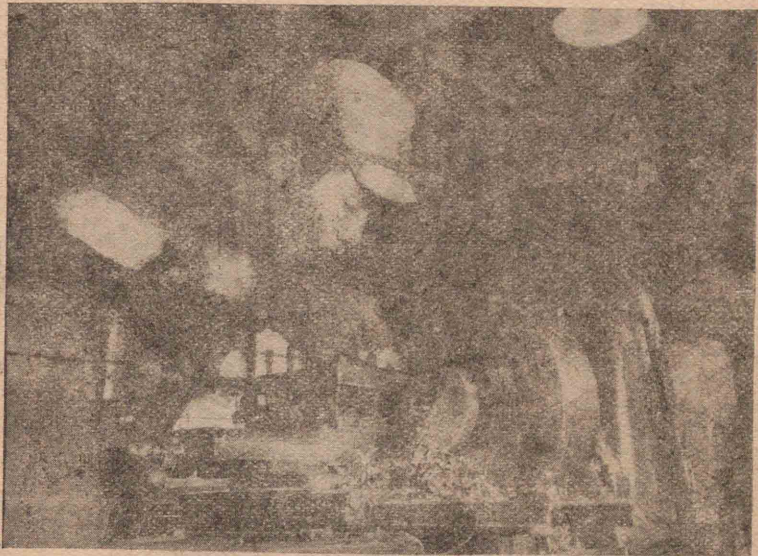
をあげなければならぬ。

第八課 機械とともに

工業とその種類

農産物も水産物も鑛物も、そのままでは利用の途が狭い
 のでこれに手を加へて一層役立つものに造りあげなければ
 ならない。この大切な仕事を受持つのが工業であつて、
 戦争に必要な兵器・彈藥はもとより、國民の生活に必要な各
 種の用具に至るまで、すべて工業の賜である。したがつて
 その種類も非常に多く、金屬を精鍊したり、艦船や飛行機、戦
 車をはじめ各種の機械器具を製造したり、藥品・肥料などを

工業従事者の種別



旋盤作業

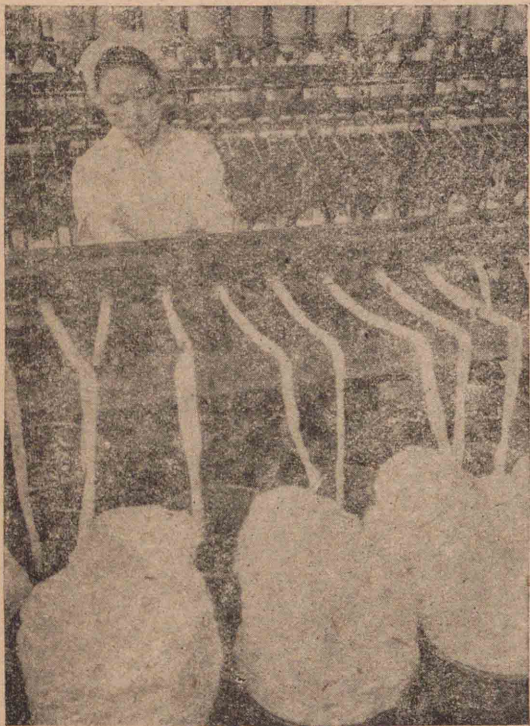
造つたり、陶器・織物・食料品などをこしらへたりすることや、或は製紙・印刷・土木・建築などの仕事に多くの人が従事し、日夜いそしんでゐる。

工業従事者の仕事は、技術と事務とに大別され、技術にたづさはる者には技師・技手・工員などがある。工員中には職工長・組長などの役付工があり、熟練工・見習工・養

工業従事者となるには

成工などもある。

工業従事者となるには、上級學校に進んで工業學科を修めるか直ちに工場に就職するか、の二途がある。今まで行はれてゐた年、期制の徒弟は殆どなくなり、そのかはりに見習工として採用される者が多くなつた。また技能者養成の制度ができてからは、學科と實地との兩方面から立派な熟練工となる



紡績作業

ための教育を受けてゐる。

工業はもと簡単な道具を使つてする小規模な家内工業であつたのが機械力の利用によつて大工場組織となり大量生産をはかるやうになつたので昔は一人で初めから終りまで造つたものも分業といつて大勢の人が持場持場を受けもつて能率をあげる仕組にかはつてきた。

今やわが國は大東亞戦争を勝ちぬぐため、國力のすべてをあげて闘つてゐるが銃後の工業は優れた技術と生産力をかたむけて戦争に必要な物を製造するといふ重要な役割を果してゐるのである。すぐれた兵器は忠勇な將兵と相まつて勝利の要素であり大東亞の指導にもまた工業技術が大切な役割を擔はなければならぬのであるから工

工業の使命

業の使命はますます重大である。

工業従事者はこの使命を果すために専心技術を修め、責任をもつて製作に當り、労力の浪費や粗悪品の濫造を戒めなければならぬ。さらに工業の発展のためには不斷の研究を心がけ、発明工夫を加へるとともに、機械や工具を尊重して手入れを怠らず、材料を大切に取扱ひ、職場を戦場と心得て眞剣に作業してこそ、はじめて産業戦士の名にふさはしいのである。

産業報國の旗じるしのもとに、工業従事者は一致團結して、その重い使命の達成に努力してゐるのである。このやうにしてわが國の工業は、日一日と發展し、やがて世界の首位を占める日も遠いことではないであらう。

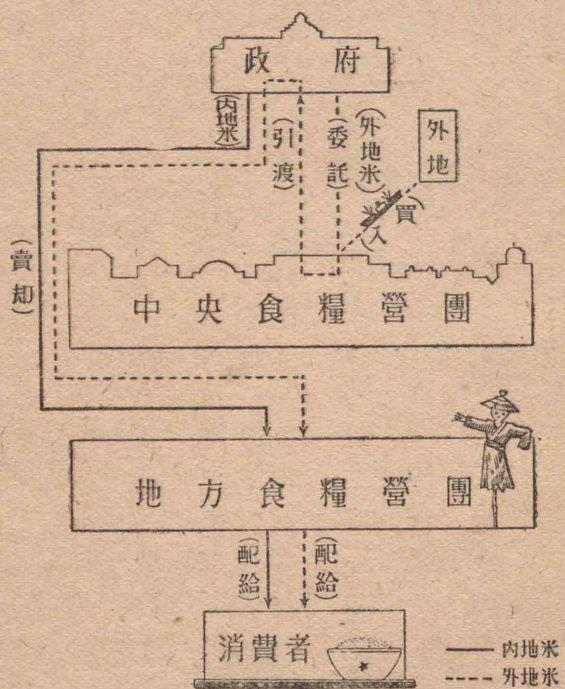
工業従事者の の覺悟

配給組織と
その種類

第九課物の配給

われらの常食として大切な米について配給の経路を説明しよう。政府は生産者である農民から供出される内地産の管理米を地方食糧営團に賣却する。外地米は政府の委託を受けて中央食糧営團が買入れ、これを政府に引渡す。政府は内地米と同じやうにこれを地方食糧営團に賣却する。地方食糧営團は、これを内地米に適當に混入し、營團の配給組織を活用して消費者であるわれらに配給するわけである。

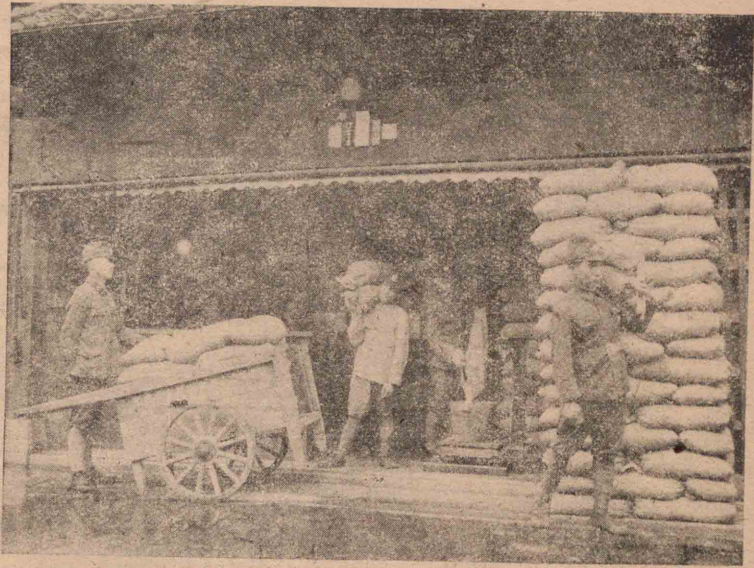
米の配給経路圖



米や麥類のやうに國民生活に最も重大な影響のある物資は政府が直接管理してゐるが、生鮮食料品、各種の原料品、製造品等一般の物資は集荷卸

小賣等を経て捌かれ、その經營は會社、組合、個人等の形でなされてゐる。この配給の業務を圓滑に行ふために金融業、保険業、倉庫業などがある。これらの外に貿易業があつて

商業の意義



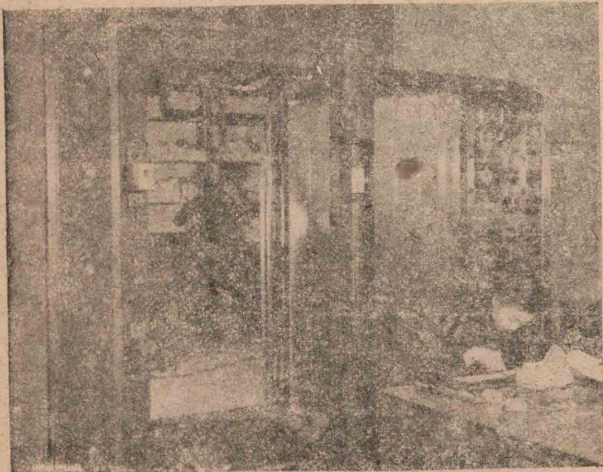
米穀配給所

事者の私利のために營まれるべきものではない。

わが國經濟の發展と大東亞共榮圈の建設のため内外の特産物の流通をはかつてゐるこのやうに國民經濟を都合よく運び、諸種の産業によつて生産された物を消費者の手まで配給する業務を商業といふ。したがつて今日の商業は決して商業従

商業報國

商業に従事する者はその重い使命を思ひこれを果たすために一意職分奉公の誠を盡し、私利に惑はされて切符制登録制・公定價格制などの精神をみだすことなく親切公平を旨として、限られた物を最も適切に配給するやうに心がけるべきである。また外に向つては大東亞の指導者としての地位と責任とをよく自覺し、國威を宣揚するにふさはしい海外雄飛の精神に燃えて、商業報國の力強い實踐者とならねばならぬ。



銀行の大金庫

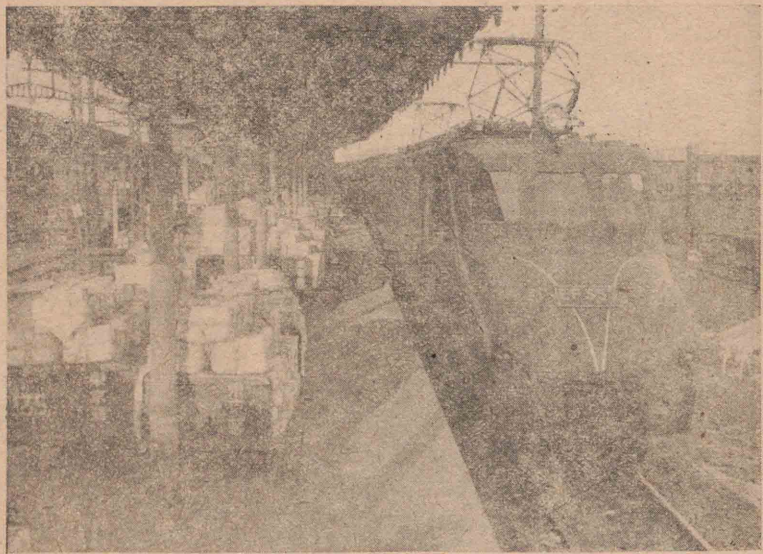
第十課 輸送と通信

一

停車場

停車場は人の波である。人々はその波の中で、自然と列をつくつて出札口や改札口に向つて行く。人のざわめきの間に汽車・電車のごうごうたるひびきや、擴声器から流れる驛員の聲などがきこえて場内は實ににぎやかである。ところどころに「國策輸送力の確保徹底」「二列勵行、切符はめいめい」などの標語が掲示してある。

發車時刻表を眺めてゐる者もある。遙に遠い大陸や南



停車場

方に旅行する人を見送る者もある。

驛前には電車や乗合自動車などが織るやうに往來してゐる。

貨物取扱所の附近には多くの貨物自動車や郵便自動車が爆音を立ててゐる。

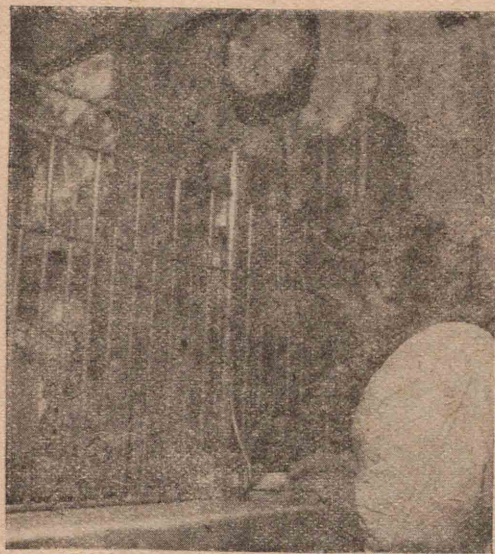
汽車は多數の乗客と郵便物とをのせて、今しもきしり出した。驛長は「安全であれ」と祈りながらそのあ

とを見送つてゐる。

二

郵便局

郵便局にはいる。電話をかける聲や、とんとんといふ消印の音が續けさまに聞える。動きのとれない程大勢の人が、それぞれの用向の窓



郵便局

口へ歩みを進めてゐる。窓口には電話―電報―外國電報―航空郵便―ラジオ取次―簡易保険―郵便年金―郵便小包―印紙切手―振替貯金

爲替―現金受入支拂などの標札がかかげてある。

むかふでは赤い郵便自動車に郵便物の袋がさかんに積込まれてゐる。局員の注意深いまなざしがその袋にそそがれてゐる。停車場を人間の心臓にたとへると、郵便局は活潑な神経を思はせる。

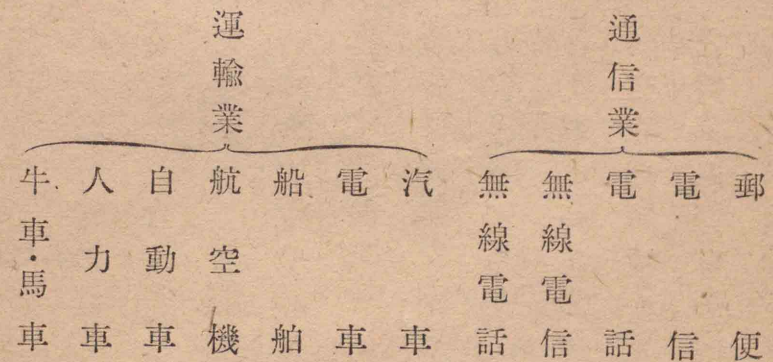
三

命 交通業の使

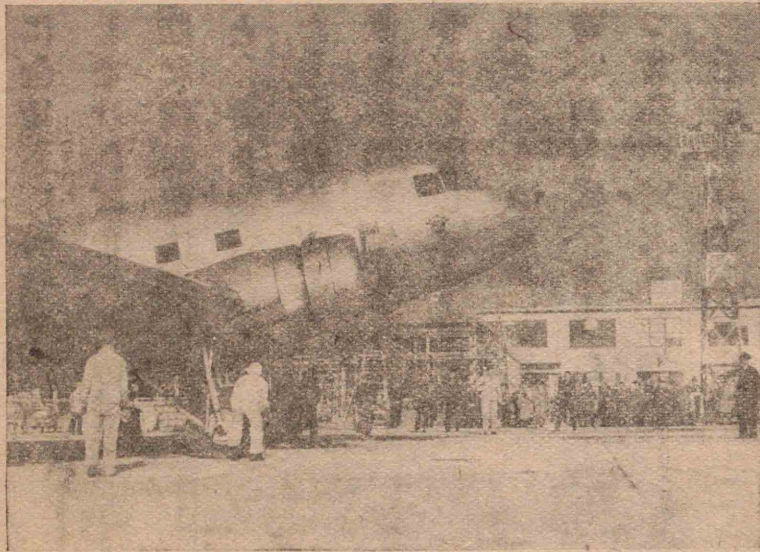
旅客や物品を輸送する仕事を運輸業といひ、郵便電信電話ラジオなどのやうに人の考を傳へたり、金品を郵送したりする仕事を通信業といつて、ともに交通業に含まれる。交通業は國防産業文化等と密接な關係があつて、交通網の發達は國の隆昌の基をなすものである。特に戦ひつつ大

東亞の建設に邁進して
ある今日、戦争と建設に
必要な人員や諸物資の
運搬に、船舶や航空機の
占める地位は甚だ重要
で、その優劣こそ勝敗を
決する鍵である。また
ラジオが世界宣傳戦に
演ずる役割は、前線にお
ける電信・ラジオの作戦
上の重要性とともに實
に重大なものである。

主なる交通機關の種類



交通業従事者の覺悟

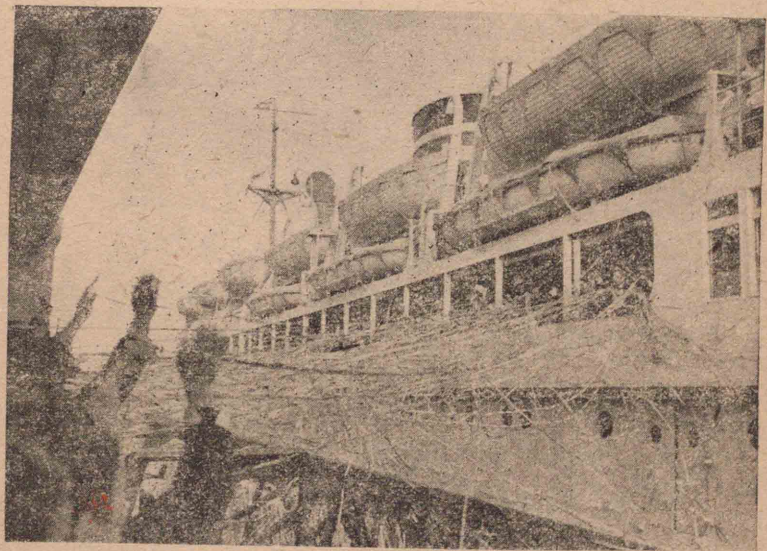


交通業の目標は多くのものを安全迅速確實に輸送し通信

旅客機の出發

することにより、従事者の責任はまことに重く、したがって政府は従事者の養成のために、各種の教育機關を設けたり、資格に制限を定めたりしてゐる。
われらはこの重要な仕事を遂行する一員となつて、国内はもちろんのこと大東亞よりさら

に全世界に向つて進出しなければならぬ。「陸に、海に、空に、貴い人命と必要な物資とを自分たちが輸送するのだ。世界の果までも瞬時に音信を通じさせるのは自分たちなのだ。」と思ふ時、われらは交通業のもつ責任の重大さと愉快さとしみじみ感ずるのである。



航 出

第十一課 公務自由業



官吏と公吏

官吏は政府から任命され、主として行政・司法などの事務にたづさはる文官と、軍務にたづさはる武官とに分れてゐる。文官には職務の性質上、行政官・司法官・外交官などの別があり、武官には陸軍武官及び海軍武官がある。公吏は道府縣市町村などの公共團體から任命され、公共團體のいろいろな仕事を分擔する者であつて、一般に吏員と呼ばれてゐる。これら公務に従事する者は公の仕事をつかさどる者であるから、厳格な規律に従ひ、あくまで責任

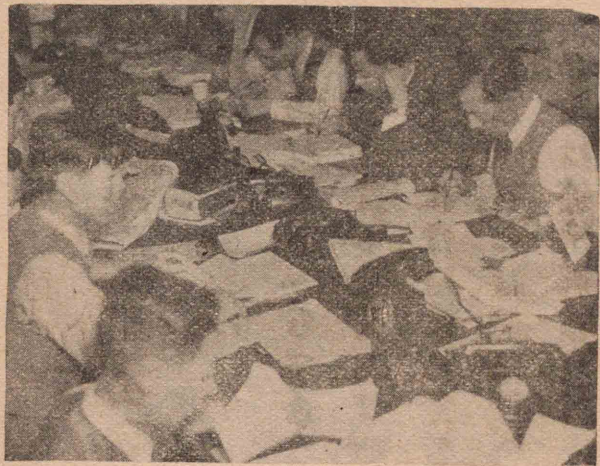
教育者

を重んじ、一點の私情をさしはさむことなく、國家公共のため、に専心精勵しなければならぬ。

國力の伸張をはかり、大東亞諸民族の指導者となる者は

優秀な國民でなければならぬ。この國民を養成する重大な任務を擔ふ者が教育者である。教育者はその教へ子が眞に愛國の至情を以て國家のお役に立つのを見て自分の喜びとする者である。

記者・著述家



新聞記者

新聞雑誌の記者は報道言

藝術家

論にたづさはる者であつて、その仕事は世の中に大きな影響を與へるのであるから、高い見識と人格とをもつてゐることが必要である。著述家も同様である。藝術家には支

藝・美術・音樂・演劇などにたづさはる者がある。いづれも國民

文化を向上せしめ、國民の日常生活にうるほひを與へる使命をもつてゐる。これらの職業に従事する者には、豊かな天分と十分な鍊磨とが必要である。

以上のほかに、宗教家や醫師、辯護士なども含めて公務自由

公務自由業



巡迴診療

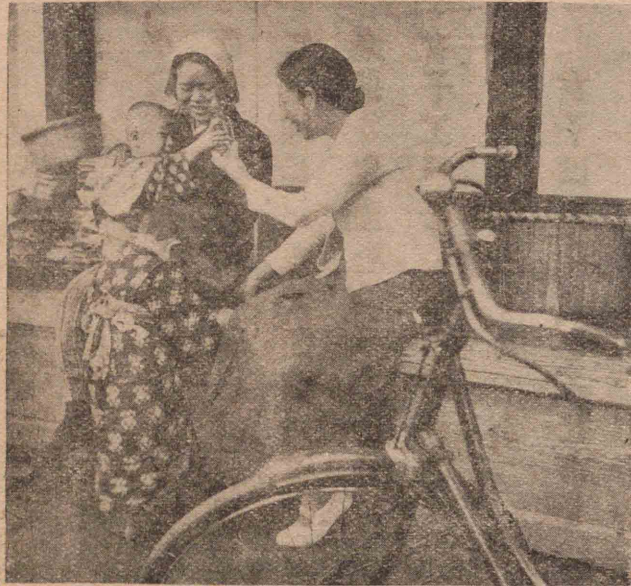
業といふ。公務自由業は直接生産に従ふ仕事ではないが、
國家や公共の福祉増進のために大切な職業である。

第十二課 女子と職業

時代の要求
と女子の使
命

わが國では從來、女子は家庭の人として、一家和合の中心
となり、家業はもとより家庭内の勤勞にいそしみ、外に出て
職業にたづさはることは稀であつた。近頃は産業の發展
に伴ひ、女子にできる仕事も多くなり、殊に現在の情勢に
おいては、各方面で女子の手を必要とするやうになつた。
もともと女子の使命は家庭にあつて、家政育兒の任に當

女子の職業



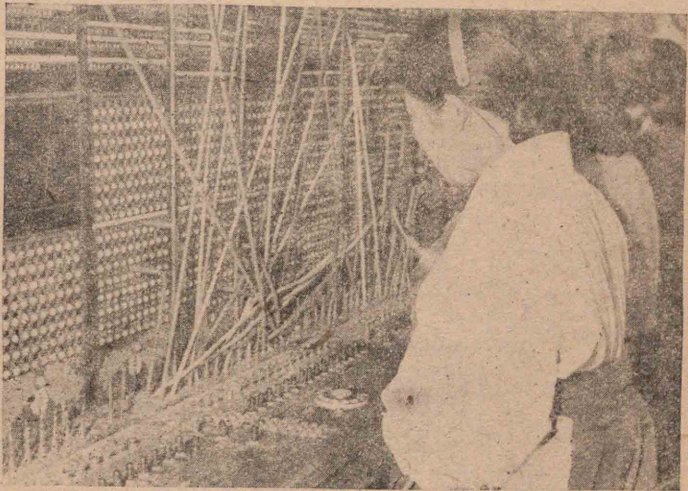
農村の保健婦

ることにあるのであるが、この使命をゆるがせにしないか
ぎり、國家の要求に従ひ、進んで職業に従事することは、銃後
女性としての責務である。また職業に就いて修練を積ん
でおくことは、將來子女
に對して職業の指導を
する上にも意義のある
ことである。
現在、女子の従事する
職業の種類は相當多數
に上つてゐる。女子の
職業には、教員、醫師、藥劑
師、藝術家、速記者、タイピ

女子工員の種類

スト産婆看護婦保健婦養士寮母電話事務員女子工員車掌事務員給仕等がある。近頃工業方面の職場は急激に増加したので、征戦完遂に必要な生産を助けるために女子工員として進出する女子が著しく多くなつた。

女子は力を用ひる仕事よりも根氣を要する連続的な仕事や細かい作業に適する。製糸紡績などの仕事には、以前から女子が従事してゐたが、近頃は落下傘防毒面被服な

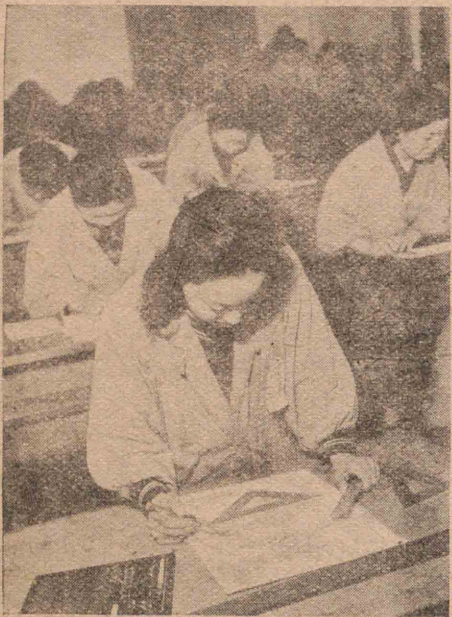


電話事務員

女子職業人としての自覚

どの軍需品をはじめ電線電球真空管の製作や小型の機械作業、工場事務などに従事する者が多い。

従来女子職業人の中には、職業の眞意を理解しない者もあつて、自分だけの都合のためや、一時の流行にかられて働く者もあつた。そのために仕事に對する熱意や研究心に



工 圖 寫

乏しくちよつとした理由で簡単にやめたり、他へ移つたりする者があつた。今後はこれを戒め、就職してゐる間は常に研究工夫を怠

らず、絶えず仕事の能率を高めるやうにとめなければならぬ。

第十三課 少年兵

大東亞戦争
と少年兵

大東亞戦争におけるわが陸海軍のかがやかしい報道の中で、われらは少年飛行兵や、少年戦車兵の勇壯なる活躍にいくたびか胸を躍らせ、血潮を湧かしたことであらう。敵上空に鵬翼ほうよくをかがやかして爆撃に、雷撃に、偵察に、縦横無盡に活躍する紅顔の若鷺の姿や、砲煙彈雨を冒して敵陣に殺到する少年戦車兵の有様がじつと臉まぶたにうかんでくるのである。

わが國においては國民皆兵の制度によつて、満二十歳に達すると男子はことごとく徴兵検査を受け、その合格者は名譽の現役兵として入營するのであるが、未だ徴兵適齡に達しない者でも、志願して少年兵となり、この名譽を擔ふことができる。

現代の戦争には、飛行機や戦車、大砲や魚形水雷、その他種々の科學兵器が使はれてゐる。したがつて幹部となる者は立派な軍人精神とともにこれらの兵器を巧に使ひこなす技倆をもたなくてはならない。しかもそれは短い日時では到底習熟するものではないから、物覚えもよく、技術の進歩も早い少年のうちから、十分訓練することが必要であ

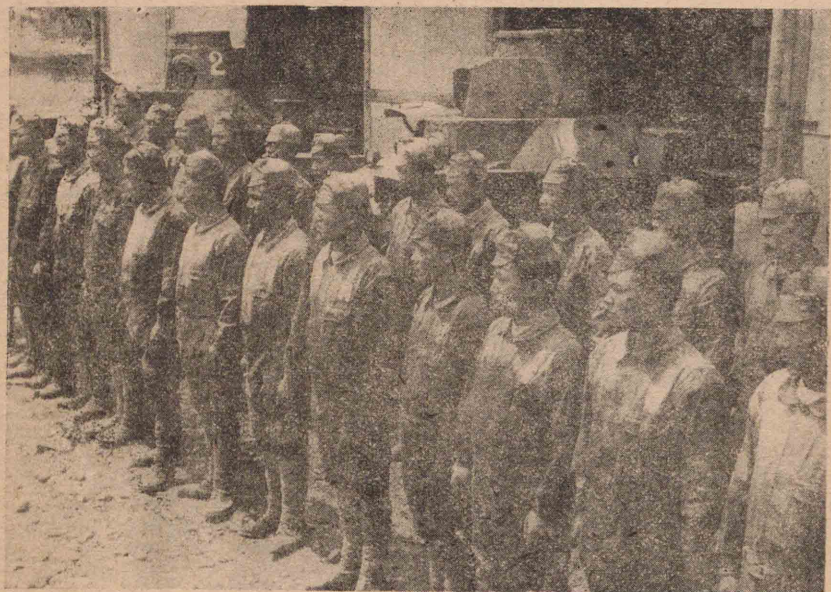
陸軍少年兵

る。これが少年志願兵制度の設けられたわけである。

陸軍少年兵の主な兵種は、少年飛行兵、少年戦車兵、少年通信兵、少年砲兵などである。

一、陸軍少年飛行兵

試験に合格した者は最初の一箇年東京陸軍航空學校で十分に軍人精神を體得するとともに、航空に必要な基礎教育を受け、卒業と同時に操縦・通信・整備の三分科に分れ、それぞれ陸軍飛行學校、陸軍航空通信學校、陸軍航空整備學校へ入學、ここで二箇年専門教育を受ける。卒業後一箇年隊附となり陸軍伍長に任官する。



陸軍少年戦車兵

二、陸軍少年戦車兵

陸軍少年戦車兵學校の在學年數は二箇年で、卒業後兵長として約一箇年隊附すると戦車隊下士官に任官する。

三、陸軍少年通信兵

現代の戦争はその作戦規模がまことに

廣大であるから通信連絡といふことは極めて大事なことである。陸軍少年通信兵學校は特に從來の通信學校から獨立してできたもので在學年限その他は少年戦車兵と同様である。

四、陸軍少年砲兵

陸軍少年砲兵は陸軍野戦砲兵學校、陸軍重砲兵學校、陸軍防空學校でそれぞれ二箇年の教育を受け卒業後は少年戦車兵、少年通信兵と同様の進路をとる。

さらに各兵種とも下士官任官後本人の努力次第で陸軍士官學校や航空士官學校に入學し、將來將校となる途も開かれてゐる。

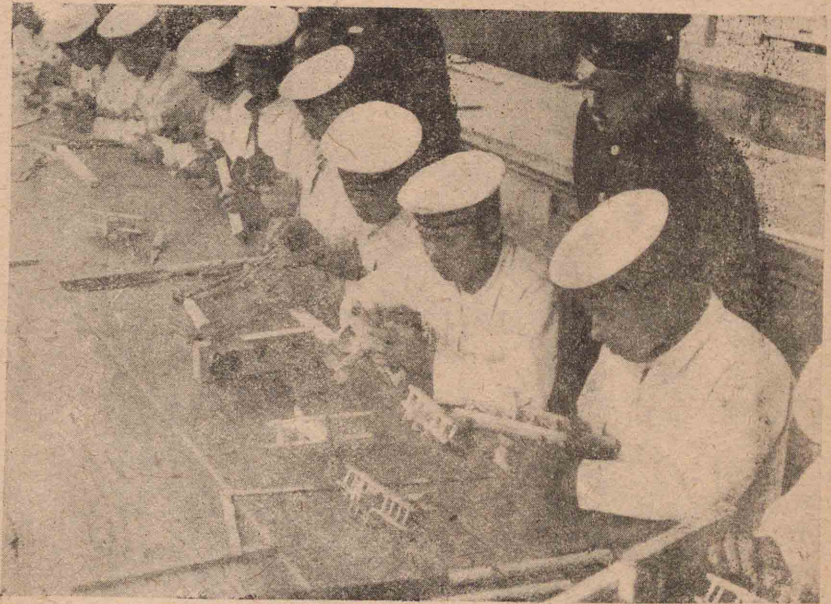
少年兵になるための學科試験は、東京陸軍航空學校は國民學校初等科修了程度、その他は國民學校高等科修了程度で行はれる。身體検査は嚴密に實施されるが、普通の健康な身體であれば差支ない。

海軍少年兵

海軍少年兵として國民學校高等科修了後すぐ志願できる兵種に少年飛行兵、少年電信兵及び少年水中測的兵がある。

一、海軍少年飛行兵

海軍少年飛行兵は航空機の操縦及び機上諸作業に従事する者であつて、採用と同時に海軍練習航空隊に入隊して



海軍少年飛行兵

約二箇年特別の教育を受けるのである。

二、海軍少年電信兵

海軍少年電信兵は無線電信無線電話などを取扱ふのがその主な任務であつて、採用と同時に海兵團に入團して三箇月の教育を受け、さらに一箇年海軍通信學校で教

育を受けるのである。

三、海軍少年水中測的兵

海軍少年水中測的兵は敵の潜水艦や軍艦などの所在を測定する者であつて、海軍少年水測兵とも呼ばれてゐる。海兵團に入團後三箇月の教育を受け、さらに一箇年海軍機雷學校で教育を受けるのである。

検査には身體検査、口頭試問、學術試験及び適性検査がある。學術試験は大體國民學校高等科修了の程度である。

この外高等科修了程度で志願できる兵種に水兵、整備兵、機關兵、工作兵、衛生兵、軍樂兵、主計兵及び技術兵がある。

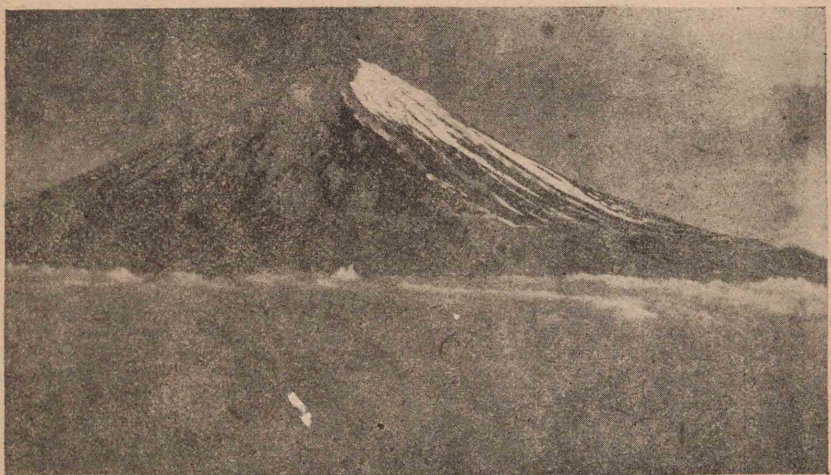
第十四課 國民のつとめ

大御心

昭和十六年十二月八日、畏くも天皇陛下は米英兩國に對して戰を宣し給ひ、われら國民にむかふべきところをあきらかに御示しあそばされた。この日こそわれら日本國民ばかりでなく、大東亞のすべての人々が永遠に忘れることのできない感激の日であつた。

謹みて大詔を拜し奉るに、大東亞永遠の平和と萬邦共榮とを軫念^{あはれ}あらせられる大御心の程、ただただ恐懼の極みである。

産業と職業



全國民がおのおのの本分を盡し、億兆一心國家の總力をあげて、征戰の目的を達成すべきことを御諭しあそばされた。われら國民はこの聖旨を奉戴し、めいめいの職域において、その本分を盡し、以て天業翼賛の誠を致さねばならぬ。

國家を榮えさせ、國民の生活を安定させるために必要な仕事例へば農業、水産業、鑛

勤奉公

業工業、商業、交通業のやうなものを産業といひ、これら産業の中において、人々が分擔して受持つてゐる仕事を職業といふ。

職業は世の中が進むにつれて、細かく分れて行くが、いづれも國家の興隆に重大な役割をもつものである。

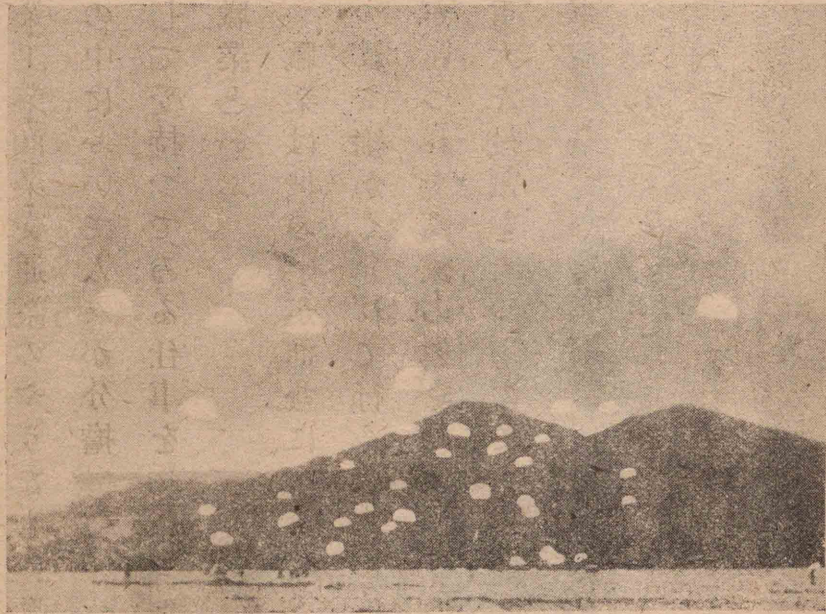
職域

われらはその本分を盡すために、おのおのの仕事の持場で勤勞する。この仕事の持場が職域である。即ち



落下傘の製作

職分奉公



落下傘部隊の活躍

われらは職域によつて國家によつて育り、職業によつて育てられるのである。働くことによつて人は生きがひを感じ、眞の幸福を味ふことができるのである。征戰完遂に最も必要な兵器・彈藥や、被服・糧食はもとよ

り、國民の日常生活に必要な事物は悉く幾千幾萬の人たちの勤勞の賜である。この恩恵に對してもわれらは一定の職業に従ひこれに精進して國に報いるところがなければならぬ。

わが國は神代の昔から、おのおのの家が職務を分擔して天孫に仕へ奉り、いつも御國のために役立つことをするといふ心構へで仕事に就き、今日に及んでゐる。たまたま誤つた考へ方に惑はされて職業を營利だけの手段であると考へたり、どんな職業に就くのも自分の思ふやうにしてよいと考へたりする者もあつたが、これはわが國の職業に對する本來の考へ方ではない。職業はわれらが御國のために必要な仕事の一部を分擔して、御國の榮えるために盡す

國民のつとめ

道であるのだから、われらが職業を忠實に行ふことは、國民としてのつとめを致すことであり、盡忠報國の實をあげることになるのである。したがつて職業は神聖で、重大な使命をもつてゐるものであるから、國民の誰もが職業に就くべきであつて、無爲徒食は恥づべき行爲といはなければならぬ。

職業の中には、國の情勢に應じて急を要するものと、割合に急を要しないものがある。われらは國家の要求に従つて、重要な仕事にたづさはり、これらのつとめに習熟するとともに、職業によつて自己を磨きよき日本人となり、大東亞諸民族の指導者とならなければならぬ。

征戰の完遂も、大東亞共榮圈の建設も、重要な基礎となる

ものは職業に對する國民の覺悟であり一億の國民がおの
おの所を得てそのつとめを果し一丸となつて働いてこそ
この重大な使命は達せられるのである。



著作權所有

昭和十七年十二月十三日印刷
昭和十七年十二月十七日發行

本教科書挿入ノ寫眞ハ宮内省陸軍省鐵道省ノ許可證及海軍省許可證第六五號

高等科第一學年用
定價金貳拾四錢

國民學校
職業指導教科書



著作權所有

著作者

文部省 内
財團 大日本職業指導協會
代表者 窪田治輔

發行者

東京市牛込區市谷加賀町一丁目十二番地
肥塚一郎

印刷者

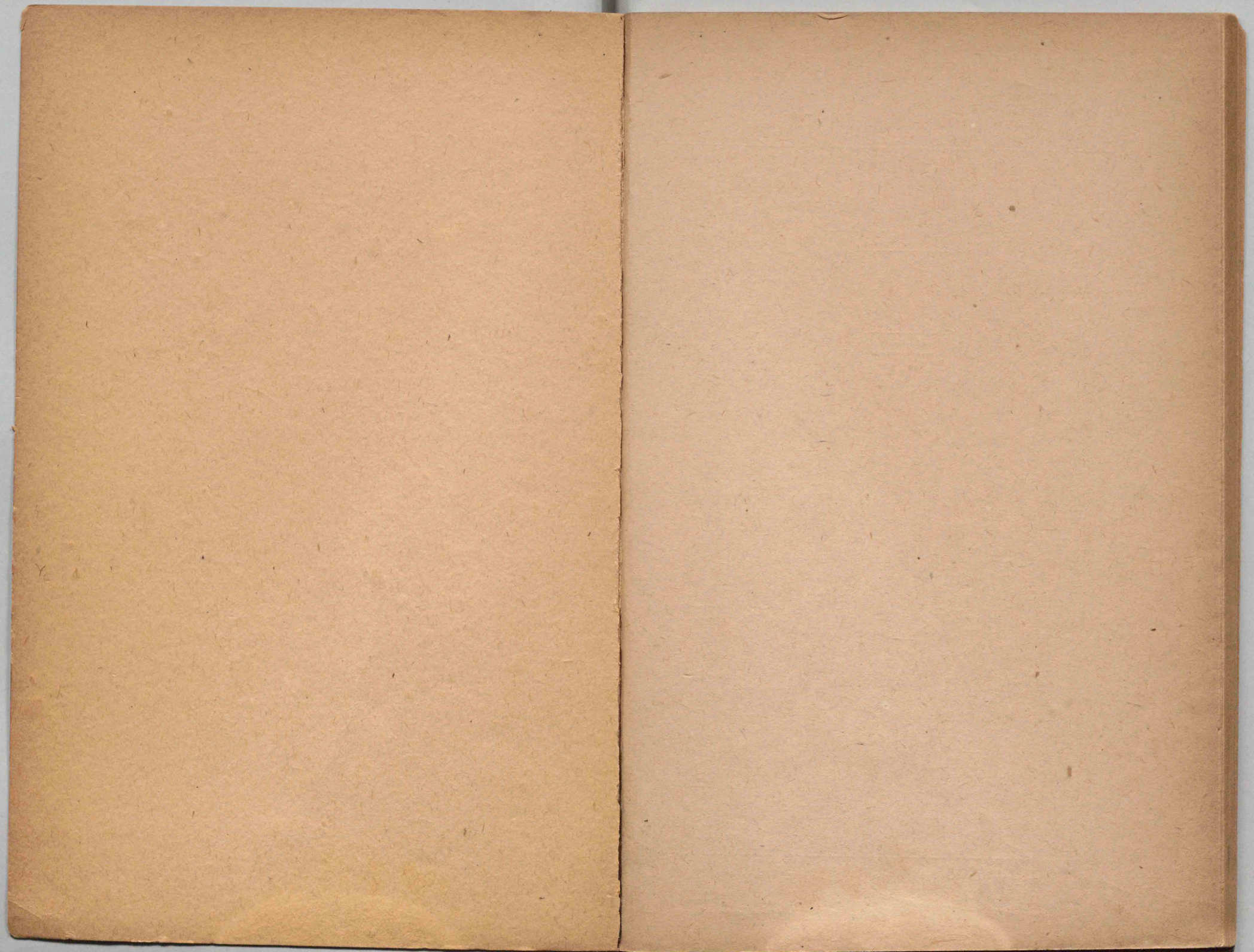
東京市牛込區市谷加賀町一丁目十二番地
大日本印刷株式會社

印刷所

發行所

東京市麹町區大手町一丁目七番地
文部省別館内

財團 大日本職業指導協會出版部
振替東京七七六二九・電話九ノ内(28)六七一〇



広島大学図書

2000026546

